

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182034	花里 美鈴	津村	不易流行 ～里村でのちょうどいい暮らし方～	移住者住宅の展開にあたって、街並みから抽出した「ふつう」をより積極的に活用する方策はなかっただろうか？	制作
182056	渡邊 七海	津村	廃校とつくるこどもの未来	「建築女子」を自認していることが分かった！ 「建築女子」たる提案を今後も続けていこう！	論文
182008	大越 一徳	津村	歩いて探すまちの魅力 ～旧川崎銀行水戸支店の保存活用を通して～	今回学んだ手法を単に知識としてだけでなく、どう実践するかを今後のテーマとしてほしい！	論文
182042	前川 祐里奈	津村	ジョサイア・コンドル自邸復元	自邸復元そのものにも研究資料的な価値があると思う。 そこからコンドルの作風や、仕事の受注など彼のドラマをもっと語ってくれたら良かった。	論文
182005	伊藤 茜音	津村	近代文学作家が作中に描いた居住空間について ～言葉で残すことで建築の価値を生み出す～	そもそも建築の存在意義とは文学のような精神世界にも何だかの影響などを与える点にあるのではないだろうか？「文章で残す有用性」を今回はポイントとしていたが、自分の根底的なテーマとして両者の関係を考え続けていってほしい。	論文

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182044	松崎 友耶	渡邊	後発伝建地区のまちづくりの特徴を 探る研究～喜多市小田付伝統的 建造物群保存地区をケーススタ ディとして～	「後発」というのは悪いことだけじゃない、そこに良い点もあるんだ、と いう視点があっても良かったのでは？	論文
182045	松本 大	渡邊	学生ボランティアの冒険遊び場プロ ジェクトの実践的研究～長岡造形大 学周辺におけるケーススタディ～	シミュレーションばかりの建築・環境分野にアクションの強さを示してく れたと思う。あとはシミュレーション派の鼻をあかすようなエッセンスが 入れられたら良かった。	論文
182039	藤井 俊生	渡邊	長岡市の防火地域における既存不 適格建築物に関する研究	詳細な調査とシミュレーションは見事だった。 ただ、既存不適格は全て建て直すべきか、という問いも自分に発してほし い。	論文
182032	長尾 真由子	渡邊	Vtuberを利用した地域の魅力発信 の影響及び、発信するコンテンツに ついての考察	「まちづくり系Vtuber」の素養は様々なまちづくり要素に精通し、それを 引き出し、紹介していくことだろうと思う。修行しながら活動を継続して ほしい！	論文
182027	知名 伊織	渡邊	猫付きシェアハウスの地方展開につ いての考察～長岡をケーススタディ として～	猫付きシェアハウスの他とは違うデザイン要素をもっと盛り込んで差別化 を図るのも一策かもしれない。	論文
182049	山岡 光	渡邊	スナゴケでの工場屋上緑化と休耕田 活用の可能性に関する考察	スナゴケ愛は育ったかな？緑とともに愛が必要だね。	論文

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182009	岡田 優	川口	発酵するまち 長野市権堂商店街		制作
182014	工藤 菜月	川口	縞が紡ぐ道の駅 tsumugi	トイレだけの計画からよくここまで来た。自分が「気に入る」「気に入らない」の話をしていたが、逆に愛することのできるポイントを探すように転換して、仕事にも臨んでほしい。	制作
182015	熊谷 龍馬	川口	過疎地における複合型集合住宅 - 地方移住と商業施設による地域の場づくり-	人と人の繋がりを1階の商業空間に依存して機能で空間を切り分けすぎてしまったかもしれない。上下階の連続や吹き抜け、緑などを挿入して出合いの空間を多様に演出する方向性もあったのでは？	制作
182021	佐藤 優樹	川口	常陸太田を学ぶ、体験学習施設 - 郷土愛定着と地域の魅力発信者の育成-	郷土愛って難しいよね。自分がこどもの立場でそれを育む施設になっているかの検証をスタディのなかで行うと良かった。	制作
182040	堀川 真琴	川口	語りは風景を呼び、風景は記憶を呼ぶ - 原風景の交換を通じた想起活動、擬似体験の提供-	発したい問いはいろいろある。 なぜ原風景を共有すると良いのだろう？ なぜ絵を描かないんだろう？ そんな問いを発すること自体、私は君の罣にはまっているのか？	制作
182052	山田 里菜	川口	とちまり - 栃尾手まりを継承する地域の拠りどころ-	伝承するって大変だよ。それを知って、良いと思って、誰かに伝えて、そのための拠点がとちパル。1階の味のある食べ物屋さんが無くなるのは寂しいが、伝承の思いは持ち続けてほしい。	制作

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

学籍番号	氏名	担当	卒業研究テーマ	一言コメント	制作or論文
182007	江守 柚月	福本	若年世代の地域行事の参加や地域活動を促す方策に関する研究	獅子舞には今後参加するのかな？直接ではなくとも、ここで考察したことを是非実践してみてほしい。	論文
182017	栗林 智咲	福本	過疎地域の転入超過に関する研究 ー長野県北安曇郡松川村を対象としてー	人を惹きつける良い環境とは何か、という問いの世界に入っていったのなら、その視点を今後も持ち続けよう。	論文
182019	後藤 采納	福本	人の想いと記憶で創るまち-福島県双葉郡楢葉町を対象として-	実践のスケールが大きくて良かった。あとは成果に結び付けていくことだと思うが、成果たるゴールは何かを常に設定しながら進んでいってほしい。	論文
182037	深澤 柚子	福本	防災資源を活用した大学生と地域住民の交流促進に関する研究	リュックと倉庫の出会いは良かった。イベントが地域住民と大学生でなされると思いきや、大学生と子ども、しかも大学生が完全に仕掛け側で行われたところに少しギャップを感じてしまった。	論文
182053	山本 和穂	福本	長岡造形大学生の卒業後の長岡市に対する認識の変化とその要因に関する研究	サイトは今後も更新し続けてほしい。それこそが、この研究の君自身の成果となっていくんだろうと思う。	論文

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]

2021年度 卒業研究 中間発表 コメントシート

コメント者:佐藤 淳哉

[illegible]